



## 第38回 大阪府作業療法学会最新情報



学会長 尾藤 祥子 (藍野大学)

第38回大阪府作業療法学会「社会にアウトプットする力」の開催が目前に迫ってきました。アウトプットすることで得られるメリットとしては自分の理解度や習熟度の確認はもちろんのこと、スキルや知識の定着のための重要なプロセスである。更にインプットした知識や技術は、良質なアウトプットができることで周囲からの信頼が得られ、対外的な評価は自信につながります。今回はなんと50演題の一般演題の投稿をいただき、皆様のアウトプットをととても嬉しく思っております。ありがとうございます。またシンポジウム、教育講演、府民公開講座など諸々決定してきましたのでご紹介いたします。

日 時: 2024年12月1日(日)

会 場: 藍野大学 (J R摂津富田駅、阪急富田駅からスクールバスで10分)

【シンポジウム】 鎌田大啓先生 (株式会社TRAPE)

角田慎司先生 (株式会社とびら)

「OTが社会にアウトプットする力」をテーマにライブ感ある講演をしていただきます。

【教育講演】

・「臨床から始まる作業療法士のキャリア戦略」 竹林崇先生 (大阪公立大学)

・「親・支援者の心を軽くする子育ての秘訣」 大西満先生 (日本福祉大学)

・「成人期発達障害者の地域での役割獲得に寄与する精神作業療法」

芳賀大輔先生 (ワンモア豊中)

滋賀県立精神医療センター (中重衛先生)

【府民公開講座】

・「視機能と学習・生活・運動(仮)」 奥村智人先生 (大阪医科薬科大学)

視機能と生活に関連するお話を、専門的且つわかりやすくご講演いただきます。

・「ボールと友だちになるコツ」 ガンバ大阪

ボール運動が苦手な子達もボール運動を好きになれるようにガンバ大阪の選手が実践と共に教えていただきます。

これらの講演から自分の専門分野を深めること、専門分野外でまだまだ知らない作業療法を知ることで新たな作業療法の可能性を発見することに繋がると思います。学術報告では府士会企画7、公募企画1、福祉機器展示は自助具の部屋とのコラボレーションに、また毎年恒例の福祉用具グランプリも募集中!ホームページは随時更新中です。2024年12月1日、藍野大学で皆様との出会い、再会を心よりお待ちしております!皆様と共に、実り多い良い学会にしましょう。



事前申込QRコード